

石上之麻呂朝臣の歌一首

三七四番

雨降らば 着むと思へる  
笠の山 人にな着せ  
そ 濡れはひとつも

湯原王、吉野にして作る歌一首

三七五番

吉野なる 夏実の川の 川よどに 鴨そ鳴くなる  
山影にして